

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	10	利用者や家族は 自分達の意見や要望をきちんと伝えられ、それらが運営などに反映されているか。	利用者や家族が気軽に意見や要望を伝えられる場(機会)をつくる。 それらが運営に反映されていることを確認できる。	・「自己評価及び外部評価結果表」と「アンケート集計表」を全員に配布し面会時をとらえて 遠隔地へは、電話やお便りにて「家族アンケート集計表」特に(7)(8)について意見や感想を聞く。 ・事業所のサービスについて、わかりにくい点など聞き再度説明する。 ・一人ひとりの問題点(不安や心配な点等)を見つけ改善する。 ・それらが、医療面において反映されているか確認してもらう。	6 か月	評価結果とアンケート集計表を全員のご家族に配布しました。その上で、直接または電話で一人一人からご意見・ご要望をお聞きしているところです。
2	49	一人ひとりの希望にそっての外出ができていないか(意思表示が難しい利用者も含めて)	ご家族などの力もかりて、その人にそった外出支援が実現できる。	・その人の希望のそった(一人ひとりにあわせた)外出プランを考えてみる。一人ひとりに「どこへ行きたいか」「そこへ行って何をしたいのか」など聞き取りをしていく。 ・(意思表示が難しい利用者、発語のない人)の支援はどうしていくか フェイスシートを見直してみる。 ・ケアカンファレンスにて話し合う(実施するための具体的な方法など)。 ・ご家族とお話し、協力を得られるところは お願いする。	6 か月	帰宅願望が強く無断退去していたT・A氏 ……暴言・暴力があり、無断でたびたび外に出ていた。実地指導でケアプランの見直しの提案があったので、何度も家族と相談しながらケアプラン作成(家族にTELできる・家族からTELがある等) H29.1.1 自宅への外出を実行。(家族と一緒におせちを食べる。お酒も飲める。なじみの理髪店で散髪する。) 比較的落ち着いた日々をすごしている。
3		家族アンケート 8 について	医療連携について 希望を再度 確認し、相手の安心を得る。	・現病・持病に関しては、従来通り 主治医に定期受診し、ご家族に報告 指示の介護を継続する。 ・心・肺 緊急時の対応について主治医に報告 家族に報告 救急車に便乗、救急先に同行、家族が急に対応出来ない時 橙園担当者に委任する。同意書を発行する。 ・看取り時期の対応について、御家族・主治医と相談して文書に残す。	3 か月	入居時に一度は医療連携の同意書を頂いていますが、ご家族に来訪頂いて再度、看取りや救急時の対応についてご確認しているところです。来れない方は、お電話でご意見を聞いています。

注1)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3)外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
			その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
			その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
			その他()